

【遊び方】

- ①針を動かせる時計を用意します。
- ②ばくだんシート、分数バー、カードを印刷し、切り取り線で切り取ります。
(ばくだんシート、分数バーは必ず同じ比率で印刷します。)
- ②カードを配ります。
- ③プレイヤーは自分のターンで手札から1枚ずつカードを出します。
- ④出したカードの分だけ「分数バー」を「ばくだんシート」に置いていきます。
- ⑤出したカードの分だけ時計の針を動かします。
(カードの図の経過時間をヒントに針を動かします)
- ⑥④と⑤を順番に繰り返します。
- ⑥時計の針が60分の所に来たら大爆発! この時、「ばくだんシート」に並んだ分数バーも1時間に達していることになります。
- ⑦爆発させた人はそれまでに出ている手札をペナルティとして引き取ります。
- ⑧これを繰り返し、みんなの手札がなくなった時に1番ペナルティが多かった人が負けです。

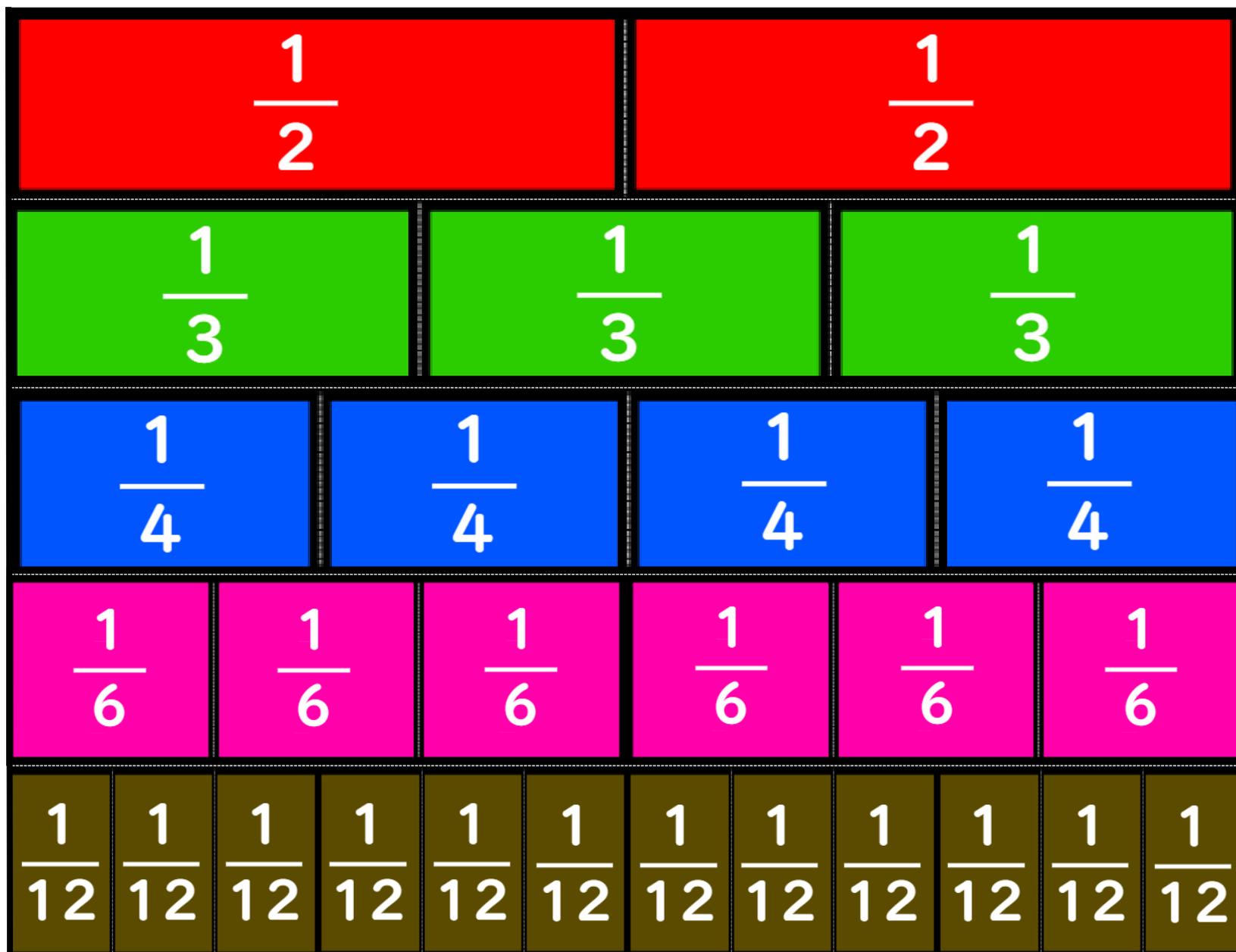
※「1時間後にドッカーン」のカードと見比べて、「(0分の1)時間は0分だね」と確かめながらゲームを進めるとより効果的です。

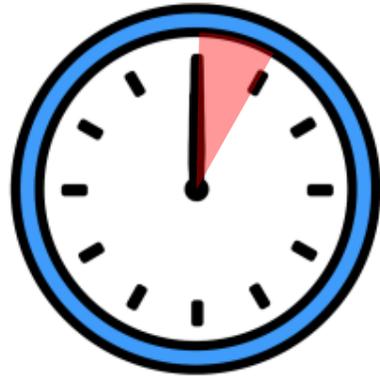
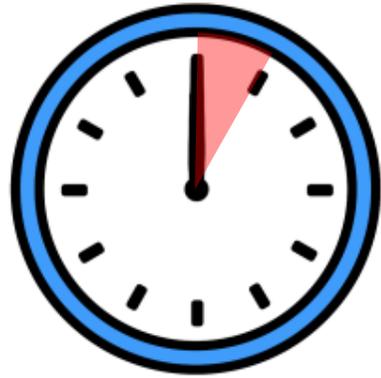
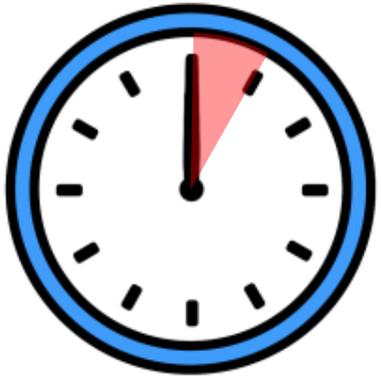
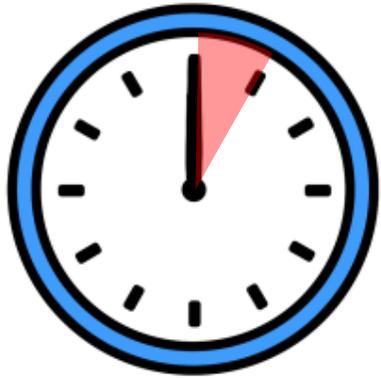
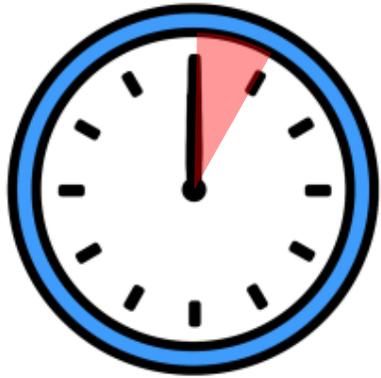
※分数バーのみでも、「12分の1が2つ集まると6分の1と同じ大きさ(長さ)になる」ということを目で見て実感することができ、分数のたし算や約分・通分の基礎につながります。

【ばくだんシート】



【分数バー】






 $\frac{1}{12}$ 時間
 すすめる


 $\frac{1}{12}$ 時間
 すすめる


 $\frac{1}{12}$ 時間
 すすめる


 $\frac{1}{12}$ 時間
 すすめる

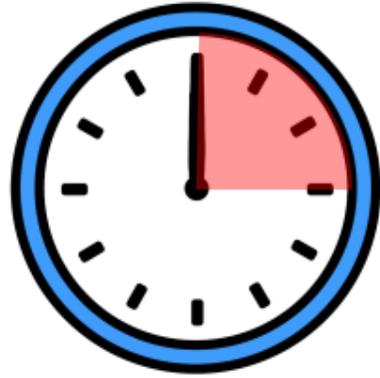
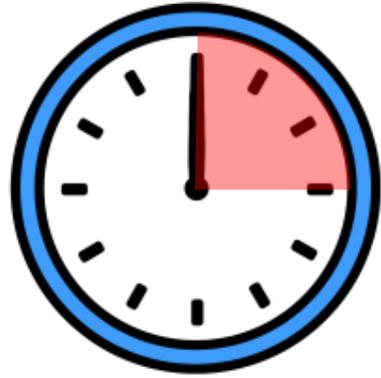
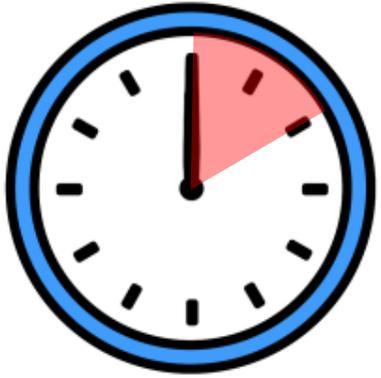
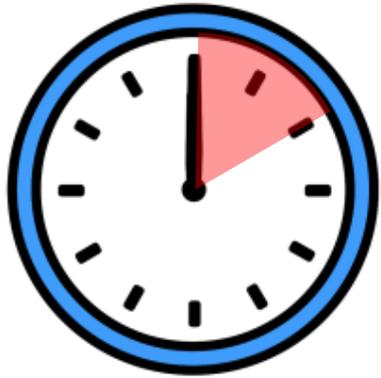
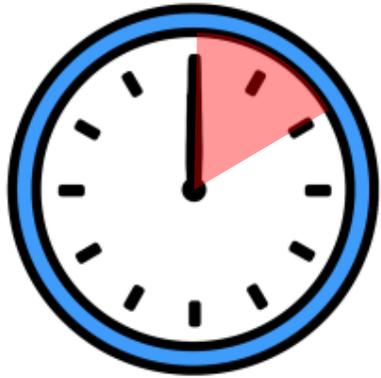

 $\frac{1}{12}$ 時間
 すすめる

2023©遊究舎



— 切る

- - - 折る



$\frac{1}{6}$ 時間
すすめる

$\frac{1}{6}$ 時間
すすめる

$\frac{1}{6}$ 時間
すすめる

$\frac{1}{4}$ 時間
すすめる

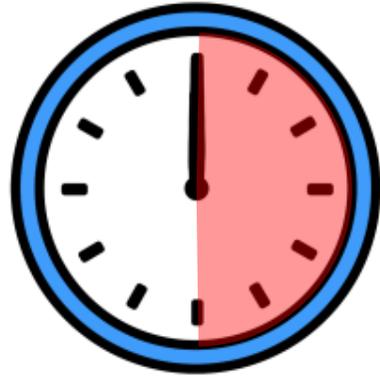
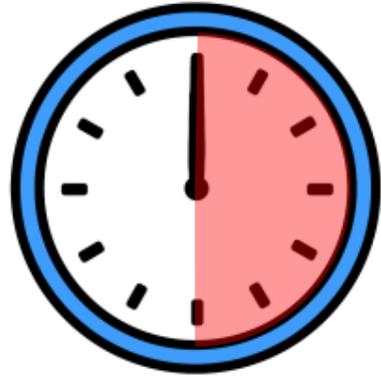
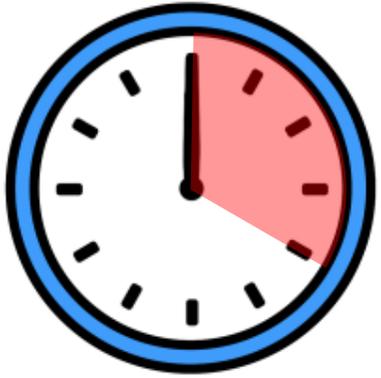
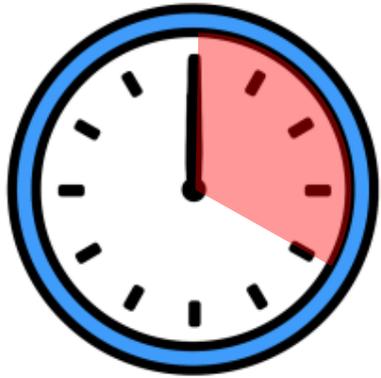
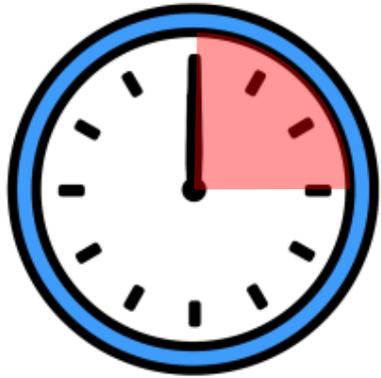
$\frac{1}{4}$ 時間
すすめる

2023©遊究舎



切る

折る



$\frac{1}{4}$ 時間
すすめる

$\frac{1}{3}$ 時間
すすめる

$\frac{1}{3}$ 時間
すすめる

$\frac{1}{2}$ 時間
すすめる

$\frac{1}{2}$ 時間
すすめる

2023©遊究舎



切る

折る